

東京都水道局
新宿営業所
新宿区内藤町87

震災への備え

～もしものために、知っておいてほしいこと～

東京都水道局アプリでは、災害時給水ステーションの検索や開設状況の確認ができます。

- 1 調べたい住所を入力すると、その地域の災害時給水ステーションが確認できます。
- 2 GPS(位置情報)をONにすると現在地から検索することもできます。



- 3 『地図』ボタンを押すと災害時給水ステーションの地図が確認できます。 ※外部サイト



- 4 『ダウンロード』ボタンを押すと災害時給水ステーションの情報が確認できます。

iPhone版



Android版

水道水のくみ置きを！

災害等で断水した場合、くみ置きしておいた水道水が役立ちます。日頃から水道水のくみ置きをお願いします。

方法 ～蓋のできる容器に口元まで～

- 清潔でふたのできる容器（ポリタンク、ペットボトルなど）に、できるだけ空気に触れないよう口元までいっぱいに入れてください。
- 浄水器を通したり、沸かしたりすると、消毒用の塩素が除去されてしまいます。必ず蛇口から注ぎ、沸かさずに保存してください。
- くみ置きした水は雑菌が入らないよう、直接口を付けずにコップなどに注いで飲みましょう。



量の目安 ～1人1日3リットル～

- 人が1日に必要とする飲料水の量は、成人で2リットルから2.5リットルといわれています。この量に若干余裕を加えた1日3リットルをくみ置きの目安にして下さい。



保存期間 ～常温では3日、冷蔵庫で10日程度～

- 塩素の消毒効果は、直射日光を避けて常温で保存すれば3日程度、冷蔵庫で保存すれば10日程度持続します（日付をメモして貼っておくと便利です）。
- 保存期間が過ぎたら、掃除や洗濯にお使い下さい。



新宿区及びその周辺の災害時給水ステーション

災害で断水した時のために、ご自宅に近い災害時給水ステーション（給水拠点）を確認しておいてください。

【災害時給水ステーション】



【災害時給水ステーション】

災害で断水したときは、お住まいからおおむね半径2 kmの距離内に1か所「災害時給水ステーション」を開設し、水を配ります。東京都水道局アプリやHPから開設状況を迅速にお知らせします。ポリタンクやペットボトルなど、**水を入れる容器**をお持ちください。



【避難所等】

新宿区内の避難所（区立小・中学校等）には、応急給水栓が設置されており、震災時には、区が都に断水地域や通水状況を確認の上、災害時給水ステーションを開設し応急給水を行います。

また、必要に応じて、区市町により設置された仮設水槽に給水車等の車両を使用して水を補給し、開設します。

お近くの避難所に関しては、区のHPをご覧ください。

https://www.city.shinjuku.lg.jp/anzen/file03_00022.html



新宿区HP→



都全域の災害時給水ステーション（給水拠点）は、水道局ホームページや水道局アプリのほか、無料スマートフォンアプリ（ロケスマ）などでも確認できます。



東京都水道局
ホームページ



無料スマートフォン
アプリ「ロケスマ」

